

## 春の花壇コンクール 受賞おめでとうございます

SCENE 1



**花**づくりを通して地域の結びつきを強めることを目指した「花いっぱい運動」。市はその一環として毎年春と秋に「花壇コンクール」を実施しています。今春も33団体（個人を含む）が参加し、自慢の花壇を披露しました。5月11日には中央図書館で表彰式が行われ、長谷川裕教育長から受賞者に表彰状が授与されました。会場では受賞者の花壇の写真が展示されており、受賞者同士で花づくりについての会話が弾んでいました。受賞者のうち、最優秀賞に選ばれた3団体（個人を含む）に話を聞きました。

### ①有帆地域交流センター

「今年は土作りに力を注いだ。悪天候もあったが、花の生命力で乗り越えた。種や苗はセンター利用者からの提供。『ふれあいガーデン』の名前のとおり、地域で作りあげた花壇」（花壇ボランティアの松本 とみ江さん）

### ②高泊小学校

「3月の寒暖差でチューリップが散ってしまい、急いで手入れをした。水やりや草取りをこまめにした。花が咲く前は草と花の見分け方が難しかった。2年連続で最優秀賞を受賞できて嬉しい」（環境委員の児童）

### ③佐々木 幸子さん

「昔から花が大好き。自宅の裏の畑を花壇にして、毎日朝晩の2回花の世話をしている。家族の協力もあって素敵な花壇ができた。濃淡の違う黄色のキンセンカがお気に入り」

市ホームページでは、受賞者の花壇をカラーで紹介しています。ぜひご覧ください。花を愛するみなさん、受賞おめでとうございます。



【市 HP】